

Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs
[国内助成] 2024 年募集

新規助成 応募企画書（様式1）

パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社 御中

応募要項に記載の「個人情報の取り扱い」に同意の上、応募します。

応募日：2024 年 月 日

(1) 応募団体に関する情報

団体名	
代表者 役職・氏名	
住 所	〒 (宛名)
電 話	
E-mail	

(2) 連絡責任者に関する情報

氏 名	
所属・役職	
電 話	
E-mail	

(3) 応募事業に協力する第三者（組織診断・組織基盤強化のコンサルタント）に関する情報

氏 名	
所属・役職	
住 所	〒
電 話	

(事務局記入欄)

受付日	/	様式1	様式2	原本1	原本2	P	添付	あり	・	なし
-----	---	-----	-----	-----	-----	---	----	----	---	----

Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs
 [国内助成] 2024 年募集
 新規助成 応募企画書 (様式 2)

団体名	
代表者 役職・氏名	

応募事業名									
応募金額				0	0	0	0	円	*1万円未満は切り捨て
応募種別	<input type="checkbox"/> 組織診断からはじめる A コース・1 年目 <input type="checkbox"/> 組織基盤強化からはじめる B コース・1 年目							*該当するものを選び、 () 内に○印を記入	

1. 応募事業の企画概要

* 貧困解消に向けて組織診断または組織基盤強化に取り組む理由や、応募事業の企画概要が分かるようご記入ください。

2. 団体のミッション ※貴団体のミッションをご記入ください。

3. 団体の貧困解消に向けたこれまでの主な事業内容と成果

*貴団体の貧困解消に向けたこれまでの主な事業3つについて、事業名・事業内容・成果をご記入ください。

事業名 事業内容 成果	
事業名 事業内容 成果	
事業名 事業内容 成果	

4. 団体の貧困解消に向けた事業における連携・協力図 *応募企画書作成の手引を参考に図示してください。

5. 貧困解消に向けて団体がもつ強み・特徴

--

6. 貧困解消に向けて団体が抱える組織課題

--

7. 現在の組織図 *応募企画書作成の手引を参考に図示してください。

--

8. 貧困解消に向けて団体がめざしたい姿 *3~5年後にめざしたい組織と活動の姿をご記入ください。

(組織)
(活動)

9. 応募事業の目標 ※達成したい組織基盤強化の主な目標 3つをご記入ください。

目標①	
目標②	
目標③	

10. 応募事業の実施内容 *組織診断または組織基盤強化の具体的実施内容と手順が分かるようご記入ください。

1 1. 応募事業の実施スケジュール

*組織診断または組織基盤強化の主な実施項目と日程をご記入ください。
 *事業の実施期間は、組織診断および組織基盤強化ともに 2025 年 1 月～12 月末までです。

実施日程	主な実施項目

1 2. 応募事業の実施体制 *団体内の組織診断または組織基盤強化の実施体制と協力する第三者をご記入ください。

応募団体内の 実施体制	責任者	役職		氏名	
	2	役職		氏名	
	3	役職		氏名	
	4	役職		氏名	
	5	役職		氏名	
第三者 組織診断 組織基盤強化の コンサルタント	氏名				
	所属				
	役職				
	*主な協力（依頼）内容を 5 つ以内記入。 1. 2. 3. *選定理由（例）理事の紹介や地域の NPO からの紹介 など				

1 4 . 団体情報

設立年月	団体設立(年 月)	法人格取得(年 月)	認定取得(年 月)			
非営利型の有無	一般社団法人の場合は右記に <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。 <input type="checkbox"/> 当団体は、非営利型である。					
前年度の 主な事業 (5つ以内)	事業名	活動地域	支援対象者と人数			
	事業名 活動地域 支援対象者と人数					
理事・監事	理事	人	監事	人		
事務局職員	常勤有給	人	常勤無給	人	常勤合計	人
	非常勤有給	人	非常勤無給	人	非常勤合計	人
現場職員	常勤有給	人	常勤無給	人	常勤合計	人
	非常勤有給	人	非常勤無給	人	非常勤合計	人
正会員	個人会員	人	団体会員	団体		
その他会員	個人会員	人	団体会員	団体		
ボランティア・寄付	ボランティア	人	寄付	件		
今年度予算収入	万円					
前年度決算収入	万円					
前年度決算収入 の内訳	会費	万円	%	自主事業	万円	%
	寄付金	万円	%	受託事業	万円	%
	助成金/補助金	万円	%	その他	万円	%
前年度の 助成事業または 補助事業	助成や補助を受けた貴団体の事業名		助成や補助を行った機関名		助成/補助金額	万円
					万円	
					万円	
前年度の 受託事業	受託した貴団体の事業名		委託を行った機関名		受託金額	万円
					万円	
					万円	
前々年度決算収	万円					
3 年度前決算収入	万円					
団体 WEB サイト	http://					
決算情報の掲載	決算情報を団体の WEB サイトに () 掲載している () 掲載していない					

1 5 . 持続可能な開発目標 (SDGs)

応募団体が現在行っている活動で、以下の表に掲げた「持続可能な開発目標 (SDGs)」の中から、当てはまるものに○印をご記入ください。

○印を記入↓	持続可能な開発目標 (SDGs)	
	目標 1 (貧困)	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。
	目標 2 (飢餓)	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。
	目標 3 (保健)	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。
	目標 4 (教育)	すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。
	目標 5 (ジェンダー)	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。
	目標 6 (水・衛生)	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。
	目標 7 (エネルギー)	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
	目標 8 (経済成長と雇用)	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用 (ディーセント・ワーク) を促進する。
	目標 9 (インフラ、産業化、イノベーション)	強靱 (レジリエント) なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。
	目標 10 (不平等)	各国内及び各国間の不平等を是正する。
	目標 11 (持続可能な都市)	包摂的で安全かつ強靱(レジリエント) で持続可能な都市及び人間居住を実現する。
	目標 12 (持続可能な生産と消費)	持続可能な生産消費形態を確保する。
	目標 13 (気候変動)	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。
	目標 14 (海洋資源)	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
	目標 15 (陸上資源)	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。
	目標 16 (平和)	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。
	目標 17 (実施手段)	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

《アンケート調査へのご協力をお願い》

ご回答は任意です。以下にご記入いただいた情報は選考には一切用いません。

本助成事業について、どのように知りましたか？該当項目に○を付けてください（複数回答可）。

↓○印を記入

	Panasonic が主催する組織基盤強化セミナー・ワークショップ (開催場所：)
	地域の NPO 支援センター (団体名：)
	Panasonic ホームページ
	協働事務局・市民社会創造ファンドからの紹介
	メーリングリスト (発信元：)
	知人・友人の紹介
	その他 ()

以上となります。